

ときつちよう うちどく すいしん  
時津町は「家読」を推進しています

# たまには テレビをけして

ちゅうがくねん む 2025年 秋号  
中学年向け 2025年 秋号



ときつちようりつときつとしよかん  
発行：時津町立時津図書館

## うちどく 家読とは

かぞく みんなで好きな本を読んで、読んだ本  
について話す。これが「うちどく（家読）」  
です。むずかしいルールはいりません。  
かぞく みんなでルールを決めてはじめてみま  
しょう。

かぞく おな ほん と おとうさん  
家族で同じ本を読みあったり、おとうさん  
やおかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい  
時間を過ごしましょう。



「たったひとつのひかりでも」  
キャット イエイ//ぶん イザベル アルスノー//  
え まつかわ まゆみ//やく  
(評論社)

もしも、不安や心配でころがいっぱいな  
ら、しんこきゅうをひとつして見て。小さな  
光がみえるはず。そしてその光は、どんなに  
ちいさくても、あなたの道をてらすのにはじ  
ゆうぶん。それでも不安なら、もうひとつし  
んこきゅうをしてみてください。小さな光は消えては  
いない。



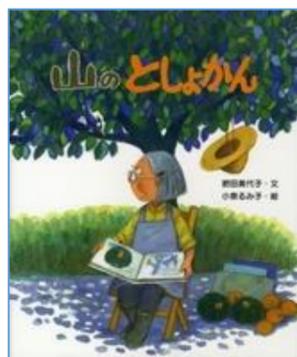
「エレベーターのふしぎなボタン」  
加藤 直子//作 杉田 比呂美//絵  
(ポプラ社)

エレベーターに乗ったら、見えない緑色の  
ボタンがあった。「あれ？こんなボタンあったっ  
け？」と思いながら、おそろおそろおしてみた。  
マンションは11階までなのに、11階を通り過  
ぎても、まだ上がってる。「このまま止まらな  
かったらどうしよう」と心臓がどきどきしてきた。  
やがて、しずかにエレベーターが止まった。そし  
て、ドアが開いた。「あ！」…。



「名なしのこねこ」  
とりこえ まり//著 (アリス館)

おっと くるまや  
夫が車屋さんでみかけたこねこは、公園から  
まよ こ のらねこ くるまや  
迷い込んだ野良猫だった。車屋さんはそのこね  
こにミルクを飲ませていた。これを聞いたわた  
しはきがきじゃない。こねこはミルクをのむと  
げり おと よわ し  
下痢をして弱って死んでしまうこともある。  
よる おと ふたり  
夜、夫と二人でこねこを探しにでかけたが…。



「山のとしょかん」  
肥田 美代子//文 小泉 るみ子//絵  
(文研出版)

ひとりく  
一人暮らしのおばあさんは、自分の子どもた  
ちが小さい時に読んであげていた絵本を一人で  
こえ た よ  
声に出して読んでいました。すると、一人の  
おとこ こ  
男の子が聞いていて、それから毎日男の子は  
おばあさんの読み聞かせを聞きにくるようにな  
りました。でも、この子、何かがおかしい。お  
ばあさんがこっそり後をつけてみると…。



「怪物園」  
junaida//著 (福音館書店)

しず よる かいぶつえん かいぶつ に だ  
ある静かな夜、怪物園から怪物たちが逃げ出  
してしまいました。怪物たちが何日も街を行進  
するため、外で遊べなくなった子どもたちは  
たいくつ そと あそ こ  
退屈。そこで、壮大な空想の旅に出かけること  
にしました。世界的に大注目の画家junaida  
のかわい うつく そろそろよく くらそう  
の可愛くて美しい、想像力をかきたてる空想  
の世界です。



「山に登る」  
星野 秀樹//作・写真 (アリス館)

わたし す にほん やく パーセント やま  
私たちが住む日本は約60%が山です。  
おか やま  
丘もふくめると約70%が山ということになり  
ます。だから、見まわすと、そこには必ず  
やま すがた れきし たてもの  
山の姿があります。歴史ある建物があるの  
も、おいしい水が飲めるのも山のおかげで  
す。きぎ みる の やま  
す。木々があざやかに色づくころ、家族で山  
のぼりはどうでしょう？